

# ITALICO ESPRESSO MACHINE

取扱説明書および品質保証書



Italico

この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用下さい。

このページには、マシンのメンテナンスに関する重要な情報が含まれています。

この取扱説明書は再発行いたしませんので、厳重に保管して下さい。

不適切な使用または取扱説明書に従わない使用方法による故障は、弊社では責任を負いません。

- 梱包を取った後、マシンが破損していないこと、全ての部品が揃っていることをご確認ください。

万が一疑わしい場合は、ご使用になる前にカスタマーセンターまでご連絡下さい。

- 小さなお子様の手が届く所に、梱包の部品(ビニール袋、発泡スチロール、釘など)を放置しないで下さい。

- 必ず主電源からご使用頂き、アダプター、複数のプラグ、延長コードはご使用にならないで下さい。

ご必要の際は、現在の安全基準に準拠している装置をご使用下さい。

- 上記の手順に準拠していないお取扱いは、マシンの安全性を損なう原因となります。

- 当マシンはITALICOエスプレッソシステムでエスプレッソコーヒーや紅茶を作るために、日本国内専用に設計されています。

- 安全にご使用いただくために

ー濡れた手でマシンをご使用にならないで下さい。

ー屋外でマシンをご使用にならないで下さい。

ーマシンを雨や直射日光の当たる場所に置かないで下さい。

ーコンセントを抜く際、決してマシン本体を引っ張って電源コードを抜かないで下さい。

ー主電源を点けたまま、マシンを放置しないで下さい。

ー決してマシンを水や他の液体に浸けないで下さい。

- 取扱説明書に従って安全にお取扱いの出来ない方、8歳以下のお子様などお取扱いに不慣れな方は一人でご使用(お手入れ、洗浄など)にならないで下さい。

- お子様マシンで遊ばないように監視して下さい。  
お子様の手の届かない場所に保管して下さい。

- マシンのコードは使用者が交換してはいけません。  
交換が必要な際は、アフターサービスまたは有資格技術者にご連絡下さい。

- 故障の際は、直ちにご使用を中止して電源プラグを抜き、分解や修理はなさらずに、ITALICO JAPAN株式会社カスタマーセンター (06-4860-6993) までご連絡下さい。

- マシンご使用时以外は電源を切ってコンセントからコードを抜き、作動しないようにして下さい。  
製品を処分される際には、お住いの地方自治体の処分方法に従って下さい。

注意事項

- タンクには必ずきれいな水を入れて下さい。タンクにミネラルウォーターやミルク、  
その他アルコールなどを絶対に入れないで下さい。
- マシンご使用の際、タンクの内側に水以外の物が残っていないかをご確認下さい。
- ご使用後は毎回マシンの電源をお切り下さい。
- 修復不能な損傷の原因となる為、マシンを氷点下の場所に保管しないで下さい。
- 空のカプセルトレイを洗浄機に入れないで下さい。塗装がはがれる恐れがあります。
- 給水タンクが空のままスイッチをONにしないで下さい。



技術データ：モデル41081JP 100V

洗浄用カプセル 2個



洗浄する際に、ご使用いただくカプセルです。  
初動時には、ご使用いただくことをお勧めします。

洗浄ブラシ

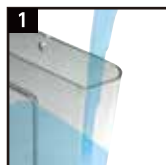


1つのブラシで  
カプセルホルダー<sup>①</sup>と  
コーヒー抽出口<sup>③</sup>を掃除します。

取扱説明書



初めてご使用いただく前に行っていただきたい手順です。



1 給水タンクに水を入れます。



2 開閉レバー<sup>③</sup>を上押しし、カプセルホルダー<sup>①</sup>を開けます。



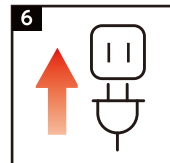
3 カプセルホルダー<sup>①</sup>の中に緑の洗浄カプセルを入れます。



4 カプセルホルダー<sup>①</sup>を閉めて、開閉レバー<sup>③</sup>を下におろし、カプセルホルダー<sup>①</sup>が開まったのを確認して下さい。



5 コーヒー抽出口<sup>③</sup>の下にカップをセットします。



6 コンセントにプラグを差し込みます。



7 電源ボタン<sup>④</sup>を押すと、上のカップボタンが赤に光ります。ランプが赤の間は準備中です。



8 ランプが緑になったらロングカップボタン<sup>⑤</sup>を押して下さい。



9 お湯が50秒出るので、これを2回繰り返して下さい。もし十分でなければ、再度ロングカップボタン<sup>⑤</sup>を押して下さい。これで洗浄が完了です。



10 カップを取り、カプセルホルダー<sup>①</sup>を開け、カプセル回収トレイ<sup>⑥</sup>に落ちた緑の洗浄カプセルを取り出して下さい。

抽出量を設定する前に：電源ボタン**K**を押してマシンの電源をつけて下さい。1つカプセルを入れて、カプセルホルダー**D**を閉めてください。抽出口**E**の下にカップを置いてください。**A**と**B**の赤いランプの点滅が終わるまで待って下さい。準備ができると緑のランプが点灯するようになります。

デミカップ用設定(エスプレッソコーヒー)



ランプが点滅するまで**A**と**B**のボタンを同時に押して下さい。



デミカップボタン**A**を抽出したい量が出るまで押して下さい。



この時、マシンはデミカップ用に抽出量が設定されます。この後、**A**のボタンを押して、止めたい量で**A**のボタンを押すと、一時的にコーヒーを追加することができます。

ロングカップ用設定(ロングコーヒー)



ランプが点滅するまで**A**と**B**のボタンを同時に押して下さい。



ロングカップボタン**B**を抽出したい量が出るまで押して下さい。

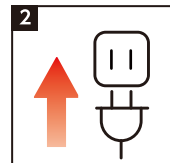


この時、マシンはロングカップ用に抽出量が設定されます。この後、**B**のボタンを押して、止めたい量で**B**のボタンを押すと、一時的にコーヒーを追加することができます。

※設定量はいつでも上記手順を繰り返せば変更することができます。マシンの元からの設定は、デミカップ**A**は25秒、ロングカップ**B**は50秒で設定されています。お好みのロングコーヒーやショートコーヒー抽出量は上記手順に従ってください。マシンの自動抽出量設定をリセットしたい場合は、一度電源を切り、**A**と**B**を押しながら、電源を入れます。緑色のランプの点滅が早くなりますとボタンをはなし、赤色のランプが点滅し、そのうち緑色のランプが点灯すれば、工場出荷時の量に戻ります。



給水タンクにきれいな水を入れます。



コンセントにプラグを差し込みます。



電源ボタン**K**を押すと**A**と**B**のランプが点滅します。これはマシン準備中です。



**A**と**B**の両方のランプが緑に点灯するまで待って下さい。両方、緑に光れば抽出準備ができています。



カプセルホルダー**D**を開け、コーヒーカプセルを入れて下さい。(カプセルホルダーを開けている時、ランプは交互に点滅します。)



カプセルホルダー**D**を閉めます。ランプが点滅している時は、カプセルホルダーはきちんと閉まっておらず、ロックできていません。



抽出口**E**の下にカップを置き、小さいカップならデミカップボタン**A**、大きいカップならロングカップボタン**B**を押して下さい。



緑のランプが2つ点灯したら、**A**か**B**のコーヒーボタンを一回押して下さい。初期設定の決まった量が出ます。



自動的に抽出される量は、コーヒーのブレンドによって異なる場合があります。



カプセルホルダー**D**を開けると使用済みカプセルは、カプセル回収トレイ**F**の中に落ちていきます。



トレイとカプセル回収トレイ**F**は常に空の状態が清潔にしておいて下さい。



注意：給水タンクなしでマシンの電源をONにしたままにしないで下さい！カプセルホルダー**D**に空のカプセルを入れたままにしないで下さい！カプセル回収トレイ**F**の中にカプセルを落とす場合は、カプセルホルダー**D**の開閉で行って下さい。

## カップトレイの使い方

デミカップトレイは取り外しができ、ロングカップを置くことも可能です。



1 デミカップトレイ(H)を取りはずします。



2 別々にします。



3 デミカップトレイ(H)からグリップ(I)を取りはずします。



4 トレイに置きます。



5 抽出口(E)の下に大きいカップも簡単に置くことができます。



## 洗浄方法

以下の作業を定期的に行ってください。



1 洗浄するために緑の洗浄キャップを使用します。



2 ブラシを使用して中の付着物を清掃して下さい。



3 付着物を除去するために、抽出口(E)にブラシの柄の尖った部分を使用して下さい。



4 カップを置き、お湯が透明になるまで抽出して下さい。



5 給水タンク(J)を洗います。



6 デミカップトレイ(H)とカプセル回収トレイ(F)を洗います。



7 カプセルホルダーをきれいにします。



8 布などでマシンをきれいに拭き取って完了です。



洗浄機は使わないで下さい。

**注意!**

石灰の痕跡は、マシンの正確な動きに支障をきたす可能性があります。  
工場側では年に一度、石灰の除去を行うことを推奨します。

**重要!**

石灰の除去を行っていない為に壊れたマシンの修理は、保証対象外となります。  
ご使用になる石灰除去剤に書かれている注意書きをしっかりと読んでから作業を始めて下さい。  
除去作業にお酢を使わないでください。石灰除去の作業が完了するまで途中で止めないでください。



1 水が入った容器に石灰除去剤をそそぎます(またはご使用になる製品に書かれている方法に従ってください)。



2 内容物が溶けるまで混ぜてください。



3 石灰除去液を給水タンク①に注いで下さい。



4 電源ボタン④を押してマシンの電源を入れます。ボタンが赤から緑に変わるまで待ってください。



5 開閉レバー⑤を開け、付属品の洗浄カプセルを入れます。フタが閉まったことを必ず確認して下さい。



6 容器を抽出口⑥の下に置いて下さい。ロングカップボタン③を押して、0.4リットル抽出して下さい。電源ボタン④を押してマシンの電源を切ります。



7 抽出してから20分後、マシンの電源を付け、石灰除去液の残りを抽出します。



8 給水タンク①を取り外し、しっかりとゆすぎ、洗い流します。

表示のランプが付かない。	プラグがしっかりささっているか確認して下さい。電源ボタン④を何秒か押して下さい。④と③がONに変わります。
初期動作でコーヒー抽出口から水が出てこない。	ポンプの準備ができていません。給水タンク①に水が入っているか確認して下さい。しばらくボタン③を押して、水が出てくるのを待って下さい。
マシンがおかしな音を立てている。	給水タンク①に水が入っているか確認して下さい。
上のボタンはずっと緑に光っているが、コーヒーが出てこない。	抽出口③が詰まっているかもしれません。P.10「洗浄」のページの手順に従って掃除して下さい。
	自動抽出量の設定時間が短すぎるかもしれません。P.07の手順を繰り返して下さい。
	入れたカプセルが不完全または不良品かもしれません。5秒待ってからカプセルホルダーのハッチを開けて下さい。別のカプセルで試して下さい。
上のランプが緑に点滅し、コーヒーが出こない。	カプセルホルダー⑥がきちんと閉まっているか確認して下さい。
上のボタンが赤に点滅し、緑に変わらない。そして、コーヒーが冷たい。	マシンが温まっていません。カスタマーセンターに連絡して下さい。
マシンの下に水が溜っている。	給水タンク①がきちんとはまっているか確認して下さい。もし、まだ下から水が出るようなら、カスタマーセンターに連絡して下さい。
コーヒーが抽出される際にシューという音がする。	故障ではありません。圧力制御弁の通常の設定です。
カプセルホルダー⑥が開かない。	カプセルが不良品の可能性があります。無理やり開けようとせず、マシンを数分動かさず冷まして下さい。開けやすくなるので、不良カプセルを取り出して下さい。

上記以外の問題が発生した場合は、ITALICO JAPAN 株式会社 カスタマーセンター (06-4860-6993) までご連絡下さい。

初期設定の量は?	デミカップ <b>A</b> が25秒、ロングカップ <b>B</b> が50秒抽出されるように設定されています。
工場出荷時の量に戻すことは可能?	はい。マシンを元の量に戻すには、P.07の最後の段落に書かれている手順に従って操作して下さい。
コーヒー抽出時に <b>A</b> か <b>B</b> のボタンを押すとどうなる?	コーヒーの抽出がすぐに止まります。
抽出量設定中、どのぐらいの時間が経てば設定モードから通常の <b>A</b> や <b>B</b> ボタンを押すことができます?	ランプが10秒間点滅した後、マシンは通常モードに戻ります。抽出量設定中は、P.08の手順に従って下さい。
マシンの電源が切れたら、設定された抽出量は失われる?	いいえ。設定された量はマシンの電源が切れても、保たれます。
もし <b>A</b> と <b>B</b> のボタンを長時間押したらどうなる?	特に何も起こりません。コーヒーの抽出が早く止まる可能性があります。
赤いライトから緑のランプに変わるまでどのくらいかかる?	マシンは適温になるまで数秒～数分かかります。(一般的に約2分以内)その後、マシンの準備ができ、 <b>A</b> と <b>B</b> のランプは赤から緑になります。

### 保証期間 お買上げ日から12ヶ月間

- 取扱説明書に従って正常な使用状態で故障した場合には、無料修理または代品交換いたします。
- 修理をご依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みください。p11、12の処置後もお異常のあるときはご使用を中止し、お問い合わせください。
- 保証期間内に故障して無料修理又は代品交換をご希望される場合には、製品と本書をご提示の上、お買上げ販売店または当社にご依頼下さい。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  1. この取扱説明書の指示に反する誤ったご使用や不当な修理・改造による故障及び損傷。
  2. お買上げ後の移動や輸送、落下などによる故障及び損傷。
  3. 火災、天災地災(地震、風水害、落雷など)、公害、塩害、ガス害、異常電圧による故障及び損傷。
  4. 本書のご提示がない場合。
  5. 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名等の記入のない場合、あるいは字句が書き替えられた場合。
  6. ご使用による汚れ。
- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理または代品交換をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お問い合わせください。

※保証期間経過後の修理・補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後3年間です。補修用性能部品とは、その商品の性能を維持するために必要な部品です。

※この保証書は日本国内においてのみ有効です。

※お客様から頂いた個人情報は、この保証書において規定された修理その他サービスのためにのみ使用させていただきます。お客様の承諾なく第三者に開示することはありません。ただし修理のため、第三者に修理委託を依頼する際に必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますので、ご了承ください。

保証書は次ページに付属しております。必ず「お買上げ日・お客様名・販売店名」等の記入をご確認の上、内容をよくお読みになり紛失しないよう大切に保管してください。